



KAMO Junior High School NEWS

鴨志田中学校通信



鴨志田中学校
鴨中PTA

職員室より

ハマ弁「さくらプログラム」、喫食率第2位！

校長 濱崎 利司

昨年ラグビーW杯が日本で開催されたことは、お読みの皆様方の御記憶に新しいことと思います。そこで私もラグビーW杯に託けて、「KAMONEWS 令和元年度9月号」に寄稿しました。その中で、“全ては「準備」にかかっています。どれだけ入念に、どれほど用意周到に「準備」できるか。それで結果が決まる。これはラグビーに限らず、どんなことにも当てはまることではないでしょうか。”と入稿しましたが、私にとって記憶に新しいフレーズです。

さて、6月15日から昼食が始まり、ハマ弁「さくらプログラム」も同時に開始となりました。これは新入生が学校にいち早く慣れてもらおうと優先的にハマ弁を注文するという、ハマ弁所管の市教委健康教育課“肝煎り”の一大イベントです。本校も健康教育課の依頼を受け「ハマ弁推進校」として、このイベントに参入しました。このために鴨志田第一・緑小学校では、6年生次にハマ弁の「登録」を進め、また今年2月には本校新入生説明会でハマ弁サンプルの提示とともに健康教育課担当係長が直接説明と依頼を行いました。つまり、「準備」は着々と行ったわけです。臨時休校によって、当初の予定より遅れて「さくらプログラム」は始まりましたが、結果は順調、好調です。

健康教育課によると、「さくらプログラム」実施28校中、喫食率(学年生徒数に対して注文数の割合)が第2位！ナント55%、過半数を超える注文数でした。これもブロック小学校両校の協力と何よりハマ弁の趣旨を御理解いただいた新入生保護者の皆様方のお陰です。本校としても、着々と準備を進めた甲斐がありました。今後も栄養バランスの整ったハマ弁を宜しくお願ひします。

なおメール配信しましたが、ハマ弁スタッフ募集は多数のお申し込みのため終了します。こちらも御理解と御協力、ありがとうございました。

○連絡

1. 7月から部活動が再開します。「三密」を避け、消毒作業も行いながら活動します。顧問の指示に従って活動します。1年生は「仮入部」から始めます。
2. 学校ホームページ「配布文書」の「臨時休校中の学習課題」は、6月30日をもって削除します。
3. 学校徴収金の2回目引き落としを7月3日(金)に予定します。



PTA よいお知らせ

★新型コロナウイルス感染症対策の為、今年度のPTA定期総会を紙面総会といたしました。6月17日までを審議期間とし、全ての議案において承認されましたので御報告させていただきます。また、マチコミにも掲載させていただいております。御確認ください。

★今年度はPTA活動も規模縮小が予想されます。活動自粛が続く中でも何かできることはないか？ということで、鴨志田中学校でもウェブベルマークの導入を検討しています。ネット通販などの際に保護者の皆様に御協力いただき、学校で役立つものを購入できたらと考えています。導入方法など詳しくは、別途お知らせいたします。

鴨志田中学校 PTA会長 高野澤明美